

平成30年 9月25日開催

石狩市教育委員会会議（9月定例会）資料

<報告事項>

- ・平成30年度石狩市教職員研修「サマーセミナー」の実施結果について
・・・・・・・・ P1～P2
- ・平成30年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテストの実施結果について
・・・・・・・・ P3～P4
- ・台風21号及び胆振東部地震に伴う学校施設等の被害状況について・・・P5～P6

<その他>

- ・第63回（平成30年度）石狩市民文化祭の開催について・・・・・・・・ 別紙

石 狩 市 教 育 委 員 会

<報告事項①>

平成 30 年度石狩市教職員研修「サマーセミナー」の実施結果について

- 期 日 平成 30 年 7 月 26 日（木）～8 月 2 日（木） 計 6 日間 12 講座
- 会 場 石狩市総合保健福祉センター「りんくる」他
- 受講人数 教職員数 423 人 受講者実数 400 人（延べ 453 人） 不参加 23 名
受 講 率 94.6% （H29：94.5% ← H28：90.4% ← H27：86.4%）

4. 各講座別受講数

日 付		内 容 ・ 講 師	受 講 人 数
7 月 26 日 (木)	午前	【内容】読み書きの苦手な児童生徒にどのように対応するか ～特別支援教育の視点を生かして～ 【講師】北海道教育大学札幌校准教授 齋藤 真善 氏	54 人 (+SSW2 名)
	午後	【内容】子供が輝くベースボール型の指導法 【講師】日本ソフトボール協会 栗山利宏氏、小野寺徹氏、島貫智博氏	48 人 (+適応指導教室指導員 2 名)
7 月 27 日 (金)	午前	【内容】「主體的・対話的で深い学び」の実現に向けて ～教師の支援のありかた～ 【講師】石狩教育局教育支援課義務教育指導班指導主事 平山 道大 氏	59 人
	午後	【内容】どうする？プログラミング教育（発展編） ～教科における指導案検討～ ※要：事前研修会参加。 【講師】特定非営利活動法人みんなのコード 竹谷 正明 氏	23 人
7 月 30 日 (月)	午前	【内容】 そうだ 俳句、はじめよう ～俳句の作り方 ワンポイント講座～ 【講師】石の花俳句会代表 赤繁 忠弘 氏	27 人
	午後	【内容】子どもの、診られる力をつける ～医療現場から発するコミュニケーション力の育成～ 【講師】北海道家庭医療センター理事長 草葉 鉄周 氏（医師） 藤女子大学非常勤講師 鳥居 一頼 氏	43 人
7 月 31 日 (火)	午前	【内容】 どうする？プログラミング教育（基礎編） ～プログラミングって何？ どう教えるの？～ 【講師】さくらインターネット株式会社 朝倉 恵 氏	38 人
	午後	【内容】学校図書館のチカラを子どもたちのチカラに 【講師】江別第二小司書教諭 井上 陽子 氏（北海道学校図書館協議会会員） 南線小学校司書 金澤 裕佳 双葉小学校司書 萬谷 美保子	26 人 (+司書 9 名)
8 月 1 日 (水)	午前	【内容】 君の手が、ささやいている ～手話で思いをつたえよう～ 【講師】石狩聴力障害者協会会長 杉本 五郎 氏 石狩市保健福祉部障がい福祉課 主査 坂下 和広	24 人
	午後	【内容】石狩歴史ヒストリア in 厚田 ～「ニシン・龍神・北前船」-厚田の表とウラを覗いてみる～ 【講師】石狩市教育委員会生涯学習部 参事 工藤 義衛	34 人
8 月 2 日 (木)	午後	【内容】そのときどうする？ とっさの対応 ～学校での事故・事件とどう向き合うか、予防と対応～ 【講師】（財）いしかり防災まちづくり協会 中川 昌時 氏 三浦 仁志 氏 濱井 守 氏	37 人
	午後	【内容】躍進する石狩湾新港の今とこれから ～北海道最大級の工業流通団地～ 【案内】石狩開発株 常務執行役員 高島 健 氏	40 人

453 人

※受講人数は、実際に当日受講した人数を示す。

※不参加者には、私事による欠席の他、道教委による研修（特別支援免許取得等）、病気療養を含む。

4. アンケート集計結果

(1) 回収率	97.6%	(447/453名が回答)	(H29: 96% ← H28: 95%)
(2) 内容について・・・「概ね満足」	98.2%		(H29: 99% ← H28: 97%)
	「今後の教育実践に役立つ」	93.9%	参加者の満足度は高い (H29: 97% ← H28: 97%)
(3) 日程について・・・「概ね参加しやすい」	91.7%		(H29: 93% ← H28: 89%)

5. 今年度のサマーセミナーについて

(1) 講座の選定について

本年度の講座のうち、以下9講座は教育委員会以外の部署、機関の協力を得て実施

「読み書きの苦手な児童生徒にどのように対応するか」	【特別支援】	：北海道教育大学
「子供が輝くベースボール型の指導法」	【いしかり学】	：日本ソフトボール協会、NPB
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて	【新教育課程】	：石狩教育局
「どうする？プログラミング教育（発展編）」	【新教育課程】	：特定非営利活動法人みんなのコード
「そうだ 俳句、はじめよう」	【いしかり学】	：石の花俳句会
「子どもの、診られる力をつける」	【新教育課程】	：北海道家庭医療センター、藤女子大学
「どうする？プログラミング教育（基礎編）」	【新教育課程】	：さくらインターネット
「そのときどうする？ とっさの対応」	【危機管理】	：（一財）いしかり防災まちづくり協会
「躍進する石狩湾新港の今とこれから」	【いしかり学】	：石狩湾新港管理組合、石狩開発株式会社

(2) 受講者の感想・意見から

① 講座内容について

「概ね満足」： 98.2%

- ・どの講座も、わかりやすかった、タイムリーな話題であったとの声が多くあり。

改善意見2件

- ・理論は良くわかったが、情報量が多すぎた。内容が高度で難しかった

② 教育実践に役立つかどうかについて

「今後の教育実践に役立つ」： 93.9%

- ・実技や実習、など役に立てることができる声が多くあり。

③ 日程について

「概ね参加しやすい」： 91.7%

改善意見20件

- ・学校の補充学習、他の研修、健康診断との調整が難しい。
- ・午前の講座の開催時刻 9:00～11:00 に（勤務開始時刻と講座開始時刻）
- ・学校移転、全道中体連の当番校業務のため参加を免除してほしい。〔厚田中、花川中より〕
- ・講座の人数調整をせず。全員希望できる講座への参加を希望。

6. 次年度のサマーセミナーについて

【日常の指導に活かせるもの】	①読書教育（市民図書館）	②特別支援教育（支援センター）
	③生徒指導（支援センター）	④体育実技
	⑤プログラミング教育	⑥新指導要領・学力向上（石狩教育局）
【資質向上】	⑦保護者対応	⑧危機管理（AED 研修）
【石狩市の特色を取り扱ったもの】	⑨歴史ヒストリア 石狩	⑩俳句
	⑪港湾・工場見学（石狩開発）	⑫手話

<報告事項②>
平成30年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテストの実施結果について

主 催 N P O 法人 石狩市文化協会
企画・運営 「俳句のまち～いしかり～」実行委員会

第14回俳句コンテスト（一般の部）

- | | | | |
|-------|-----------|--------|-----------|
| ・応募総数 | 264句、132名 | 前年度 総数 | 266句、133名 |
| 石狩市 | 74句、 37名 | 石狩市 | 76句、 38名 |
| 道外 | 48句、 24名 | 道外 | 46句、 23名 |
| 道内 | 142句、 71名 | 道内 | 144句、 72名 |
- ・兼 題 「鯨（にしん）」及び自由題
・選 者 小西 龍馬 氏（北海道俳句協会顧問）、横山 いさを 氏（縦俳句会代表）

天位（最優秀賞）	巻き上ぐる網のずしりと初鯨	石狩市	畑中 貴子
地位（5点）	白濁の海に鯨の群来を知る もっこより鯨こぼせし少年期 鯨漬うまし八十路の塩加減 鯨群来石狩挽歌風にのり 海鳴りの沖昂ぶるや鯨群来	札幌市 福島町 洞爺湖町 羽幌町 札幌市	桑田 陽子 花田 星河 矢野 知子 川平 康雄 加藤 弘美
人位（15点）	たまちはふ海神のみ知る鯨群来 鯨群来にしん番屋の見張窓 モッコ背の母の思い出鯨群来 舟底に鯨満載まっしぐら 絶間なく帳場電話や鯨群来 背を開き葭 ^{よしず} 簀に並ぶ初鯨 乳白の海は正夢鯨群来 ジオラマの鯨裂く背に母さがす レシピなき母の味継ぐ鯨漬 石狩の海にあい風群来鯨 袋 ^{ふくろま} 澗を残して鯨去りゆきぬ 遠き日や鯨運びしあ ^{もっこ} の畚 追分の小節にちから鯨群来 表札は祖父の名のまゝ鯨番屋 眼裏 ^{まなうら} や貨車積み鯨汲 ^{かます} む呌	北広島市 小樽市 美深町 小樽市 石狩市 石狩市 北広島市 石狩市 古平町 札幌市 せたな町 江別市 札幌市 札幌市 喜茂別町	樋口 幸子 木原 槇枝 飯塚 孝 伊藤 玉枝 小泉 千孝 小泉 澄子 水口 茂 久保 孝子 渡辺 嘉之 島 泰 用名 ハル 日下 久夫 伊藤 哲 菊地 勝弘 佐藤 コヨ

※上記のほか、佳作20点を選出。

第13回こども俳句コンテスト

- ・対象者 市内小・中学生
- ・応募者（作品）数 3,054句（13小学校2,221名、8中学校833名）
※前年度 2,744句（13小学校1,912名、8中学校832名）
・兼題 自由題 ※1人1句のみ
- ・選者 赤繁 忠弘 氏（石の花俳句会代表）、五十嵐 満行 氏（石狩憩吟社代表）
曳地 理子 氏（石狩文芸同好会）、笹谷 雅子 氏（石狩文芸同好会）

【入賞作品】

①小学生・優秀賞（10点）

ママがオニプールでぐるぐるおにごっこ	花川小4年	島谷 樹
夏の空果てなき海の風の音	花川小4年	平田 麗音
空にまでひまわり高く育ちゆく	花川小5年	丸山 沙彩
はまなすの香りただよう散歩道	南線小5年	和島 乃愛
セミの声小さな森にこだまする	双葉小4年	出村 一貴
夕やけが早くおかえりいってるよ	花川南小3年	竹下 木乃香
セミなけば防風林がパラダイス	花川南小5年	小畠 里桜
みみずはねつちのえいようふやすんだ	紅南小1年	沼畑 柚希
春祭り後のしずけさ風の音	紅南小6年	葛西 颯太
見上げればさくらトンネルどこまでも	八幡小3年	工藤 まりん

※上記のほか、佳作20点、努力賞3点。

②中学生・優秀賞（10点）

流れ星夜空をとおる新かんせん	花川中1年	高見 栞菜
空見上げ響く太鼓よ夏祭り	花川中2年	諏訪 温志
夏祭りフィルター越しの君の顔	花川中3年	橋場 妃花
友と旅心春めく恋みくじ	花川南中3年	源 優月
海底のごとく静かな月の夜	樽川中3年	松村 悠叶
伝えよう線香花火が落ちたとき	樽川中3年	鈴木 琴音
「いってきます」郵便受けにかたつむり	樽川中3年	峯本 千寧
朧月無言で私に問いかける	樽川中3年	高関 優月
飛んでいけ笑顔が写るシャボン玉	厚田中3年	佐藤 穂乃花
蒲公英の生命力に背を押され	厚田中3年	山内 朋香

※上記のほか、佳作20、努力賞1点。

<報告事項①>

平成29年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテスト実施結果について

主 催 N P O 法人 石狩市文化協会
企画・運営 「俳句のまち～いしかり～」実行委員会

第13回俳句コンテスト（一般の部）

- ・応募総数 266句、133名
石狩市 76句、38名
道外 46句、23名
道内 144句、72名
- ・前年度 総数 312句、156名
石狩市 70句、35名
道外 62句、31名
道内 180句、90名
- ・兼 題 「灯台」及び自由題
- ・選 者 小西 龍馬 氏（北海道俳句協会顧問）、横山 いさを 氏（^{もみ}縦俳句会代表）

天位（最優秀賞）	^{さしす} 砂嘴統ぶる石狩灯台雲の峰	石狩市	樋口 博
地位（5点）	灯台の ^{らせん} 螺旋階段大西日 はまなすの丘に古びし句碑あまた 朝に日に祈る灯台天高し 潮鳴や灯台かすみ岩燕 磯菜摘む白燈台を背に負ひて	喜茂別町 石狩市 札幌市 石狩市 札幌市	佐藤 コヨ 坪田 正光 久慈 澄子 樋口 博 小野 美恵子
人位（15点）	^{はまなす} 玫瑰や灯台守の ^{ちゅうこんか} 忠魂歌 石狩の灯台の ^ひ 燈か実玫瑰 夏の蝶連れて灯台巡りかな 百年を知るや灯台鳥渡る 灯台の霧笛や母の声に似て 雲の峰灯台置きて砂嘴伸びる 灯台は砂丘の墓標すすき漕ぐ 帰省子に更けて灯台なほ白し 天地消し石狩灯台冬怒涛 灯台を目指して歩む夏帽子 灯台は希望の ^{しるべ} 標鳥渡る 玫瑰や灯台守の慰霊の碑 灯台の砂嘴まだ暮れず実はまなす 春ショール灯台守のシネマかな 灯台は母の眼差し冬の海	石狩市 石狩市 石狩市 福島町 札幌市 歌志内市 小樽市 蘭越町 札幌市 ニセコ町 札幌市 札幌市 登別市 札幌市 古平町	赤繫 忠弘 赤繫 忠弘 小玉 富士子 藪内 峡泉 芝崎 秋水 横山 冬青 伊藤 玉枝 石坂 寿鳳 猪俣 総恵 巾下 正子 藤林 正則 藤林 正則 袖山 功 和田 伯遊 渡辺 嘉之

※上記のほか、佳作20点を選出。

第12回こども俳句コンテスト

- ・対象者 市内小・中学生
- ・応募者（作品）数 2,744句（13小学校1,912名、8中学校832名）
※前年度 2,878句（13小学校2,018名、8中学校860名）
・兼題 自由題 ※1人1句のみ
- ・選者 赤繁 忠弘 氏（石の花俳句会代表）、五十嵐 満行 氏（石狩憩吟社代表）
曳地 理子 氏（石狩文芸同好会）、笹谷 雅子 氏（石狩文芸同好会）

【入賞作品】

①小学生・優秀賞（10点）

桜咲き希望と夢があふれてる	花川小4年	丸山 沙彩
新学期いろとりどりのランドセル	花川小6年	宮本 奏月
たんぽぽのはなでつくったくびかざり	生振小1年	藤田 優亜
春にはね一年生がやってくる	南線小4年	吉田 圭汰
弁当にありがちこちょこ登ってる	南線小5年	一條 大輝
太鼓の音夏の夜空に鳴り響く	紅南小6年	干場 妃莉
つうがくろほほをくすぐる初夏のかぜ	緑苑台小5年	相田 真希
とう台のあかりがてらすさけのむれ	緑苑台小6年	笠井 絆愛
あぶないよどっちへいこうスイカわり	聚富小3年	乗木 蓮華
こいのぼり家族みんなで空食べる	聚富小5年	吉野 来飛

※上記のほか、佳作20点、努力賞3点。

②中学生・優秀賞（10点）

じっと持つぼくのゆび先赤とんぼ	花川中1年	木村 文哉
八月は忘れてならぬ記念日が	花川中2年	岩浪 叶
春の空煙たなびく浅草寺	花川中3年	徳田 大哉
ぽかぽかと夢見ごちな春の朝	花川中3年	松永 爽
新緑の香り漂う建長寺	花川中3年	岩井 師馬
桜舞う向こうに赤いランドセル	花川中3年	臼井 彩七
大好きだ言えずに散った夏の恋	花川北中1年	工藤 悠
悩む日々どこか似ているおぼろ月	樽川中3年	小野寺 るな
冬の海白波寄せる厚田港	厚田中1年	岩見 元
風鈴のどこかさみしい音を聴く	厚田中3年	河野 琳悟

※上記のほか、佳作21点、努力賞2点。

<報告事項③>

台風21号及び胆振東部地震に伴う学校施設等の被害状況について

学校名	被害内容	単位	備考
石狩小	敷地内の倒木	4	グラウンド横
	体育館軒下剥離		
	教員住宅ベランダ設置柵破損	1	木製
	グラウンドの物置倒壊	1	
花川小	教員住宅の物置倒壊	1	
生振小	敷地内の栗の木の枝折れ		
南線小	敷地内の倒木	1	駐車場北側出入口付近、その他白樺枝折れ数箇所
	プール上屋シート破損	1	11面のうち
花川南小	プール上屋シート破損	4	9面のうち
	飲料用貯水槽の水漏れ		下部のつなぎ目→経過観察
紅南小	敷地内の倒木	1	グラウンド
緑苑台小	敷地内の倒木	4	
双葉小	敷地内の倒木	1	倒木以外に枯れ木を2本伐採
	プール上屋シート破損	6	12面のうち
八幡小	プール上屋シート破損	1	9面のうち
	教員住宅物置が横倒し	1	隣地住宅の外壁の損傷あり
厚田小	プール上屋常設屋根損傷	4	ポリカーボネート波板数箇所
	敷地内の倒木	1	倒木により物置の屋根も損壊
	校名看板破損	1	寄贈されたもの
聚富小中	階段踊り場に一部亀裂発生		その他外壁モルタル剥離など（躯体への影響は少ない）
	光回線の断線		
石狩中	テレビアンテナ破損	1	
	敷地内の倒木	6	グラウンド横
	屋上防水シート剥離		6月補正で予算確保済、10月2日入札予定
	玄関笠木部破損		
花川中	教員住宅物置一部損壊	1	
	飲料用貯水槽室内部のモルタルはがれ		
花川南中	敷地内の倒木	2	グラウンド
	倒木に伴うバックネット破損		
花川北中	教員住宅物置倒壊	1	
	職員駐車場付近の電線垂れ下り		
樽川中	水銀灯のガラス・電球破損	1	
	敷地内の倒木	6	グラウンド

※網掛け部分は胆振東部地震の影響と思われる被害

■台風通過後に停電発生：花川小（復旧19時過ぎ）、花川南小（復旧8:10）、紅南小（復旧9:25）、八幡小（復旧15:20）、厚田小中（復旧13:40）、花川南中（復旧12:40）

→ 信号点灯せず教職員が通学路で誘導、貯水槽のある学校は給水ポンプが作動せず水の使用不可

■社会教育施設等の被害：美登位創作の家屋根一部破損、石狩市民図書館事務室雨漏り、建物内部の天井及び壁面の部材にひび割れ・破損など、砂丘の風資料館ガラス破損、または丸收藏倉庫の損傷、ハマシケ陣屋跡40本程度の倒木確認



↑ 石狩小倒木撤去



↑ 八幡小教員住宅物置



↑ 花川北中教員住宅物置

↓ 厚田小校舎横の倒木



↑ 聚富小中外壁モルタル剥離



花川南中バドネット破損↑



双葉小プール上屋シート破損↑



← 図書館基礎モルタル剥離



↑ 図書館事務室
窓枠近辺のひび割れ



図書の散乱状況 →



↑ 図書館機械室上部壁面からグラスウールが落下